

# 学校だより

朝霞市立朝霞第四中学校

〒351-0012 朝霞市栄町5-1-60

TEL: 048-466-4711 FAX: 048-467-4744

E-mail: 4chuu@asaka-c.ed.jp

平成30年10月1日発行

第6号

文責: 校長 土橋 徹嘉

目指す学校像 一人一人が輝く 明るく楽しい学校 あたたくきれいな学校

## 秋に思う

校長 土橋 徹嘉

早いもので今年度も折り返し点を迎えました。先月、一学期から準備を進めてきた修学旅行、川越校外学習、鎌倉校外学習が実施されましたが、各学年とも多くの時間を費やして企画した班別行動も班員で協力しながら名所旧跡を巡り、実物に触れたり、新たな発見があったりと大きな成果を得ることができました。また、生徒会の役員及び各種委員長の改選があり、二年生を中心とした生徒会本部や各種委員会が活動を始めました。今月は、合唱コンクール、ふれあい祭りがあります。四中生の活躍を多く目にすることができるものと楽しみにしているところです。

さて、先日は中秋の名月を見ることができましたが、古の人は花と並んで月を愛でてきました。徒然草で兼好法師は、「花は盛りに、月は隈なきをのみ、見るものかは（花は満開のときだけを、月は曇りが無いのだけを見るものであろうか、いやそうではない）」と書きました。続けて、降っている雨を見ながら、見えない月を慕うのもしみじみとして趣が深いものであると述べています。彼のこの感性は、夜毎、月を愛でる中から引き出されたのではないかと思います。

同じ時、同じ場所を共有し同じものを見ていても人それぞれに感じ方が違うように表現の仕方も様々です。自分の心の声に耳を澄ます経験を積み重ねることで感覚が磨かれ、人は自分の言葉を持つようになります。獲得した言葉の数だけ感情が繊細になったり、多様な視点を持つことにつながります。いろいろな人のものの見方・考え方を自分の中で分析・整理するなどして理解できるようになります。やがては、懐の広い魅力的な自分をつくることにつながっていくのだらうと思います。

読書の秋です。花や月を詩に詠み文章に表した古人の思いに触れながら、あまり読まないジャンルの本を開き、じっくり味わいたいと思っています。



【川越校外学習】



【鎌倉校外学習】



【修学旅行】